

令和 6 年度社会福祉法人同朋会事業報告

令和 6 年度（2024）は、コロナ禍等による感染症の影響も下火となり各事業所においてもコロナ禍以前の活動を徐々に取り戻し、利用者ファーストのサービス体制が整ってきた。

新規事業として、年度末 3 月にワークス伊自良平和堂新規店舗 kokocafe をオープンし就労継続支援 B 型事業利用者の新たな就労の場を整備した。

法人全体の経営状況においては業種別に格差はあるが全体には稼働率も少しずつ回復してきた。

障害・高齢分野では報酬改定等があったものの公共料金、並びに諸物価等の値上がりが続き、相変わらず社会福祉法人の経営は厳しい状況下にあった。

特に国の施策の中で児童分野の人材不足・確保の面で、当法人は障害、老人、児童と 3 分野有あり、児童の分野においては給付費（特に人件費に充てる金額の増）の増額があったが障害、高齢にはその施策が入っておらず引き続き、業界全体での現場発信を通じて報酬改定を強く訴える活動が不可欠である。

1 役員会の開催

(1) 監事監査

令和 6 年 5 月 17 日（金）

・令和 5 年度法人本部並びに各事業所の事業報告・決算報告・資産状況

(2) 理事会

令和 6 年 5 月 24 日（金）第 1 回理事会

（出席理事）8 名（監事）1 名

＊令和 5 年度同朋会本部並びに各事業所の事業報告について

＊令和 5 年度同朋会財産目録について

＊令和 5 年度同朋会本部並びに各事業所の決算について

＊監事監査報告について

＊令和 6 年度定時評議員会の開催について

＊定款変更について

＊同朋会諸規程の変更について

＊社会福祉充実残額について

令和 6 年 10 月 22 日（火）第 2 回理事会

（出席理事）8 名（監事）1 名

＊令和 6 年度同朋会本部並びに各事業所の一次補正予算案について

＊ワークス伊自良平和堂新規店舗事業計画案及び業者選定について

＊令和 6 年度第 2 回評議員会の招集について

＊解任に伴う監事候補者の推薦について

＊解任に伴う評議員選任・選任委員の選任について

＊同朋会諸規程の改定について

< 報告事項 >

・理事長等職務執行状況報告について

・かがしまこども園指導監査の結果報告について

・かようこども園指導監査の結果報告について

・同朋会在宅介護支援センター実地指導結果報告について

・椿野苑デイサービスセンター運営指導結果報告について

・令和 7 年度岐阜県介護福祉士等修学資金貸付連帯人対象者について

令和 6 年 11 月 1 日福同第 15 号理事長名 第 3 回（書面）理事会

＊ワークス伊自良平和堂新規店舗事業計画案及び業者決定について

令和 6 年 12 月 20 日（金）第 4 回理事会

（出席理事）8 名（監事）1 名

＊評議員解任に伴う新評議員候補者の推薦について

＊任期満了（～7 年 1 月 31 日）に伴う評議員選任・解任委員の選任について

＊高富保育園防水工事・プール取替工事に係る業者選定について

＊同朋会諸規程の変更について

令和 6 年 12 月 28 日福同第 24 号理事長名 第 5 回（書面）理事会

＊高富保育園防水工事・プール取替工事に係る業者決定について

令和 7 年 3 月 14 日（金）第 6 回理事会

（出席理事）8 名（監事）2 名

＊令和 6 年度同朋会本部並びに各事業所の二次補正予算案について

＊令和 7 年度同朋会本部並びに各事業所の事業計画案・予算案について

＊同朋会諸規程の変更について

＊施設長等の任免について

< 報告事項 >

・理事長等職務執行状況報告について

・令和 6 年度第 1 回評議員選任・解任委員会の報告について

・令和 6 年度東濃自閉症援助センターかさはらの実地指導結果報告について

・令和 6 年度幼保連携型認定こども園高富保育園指導監査結果報告について

・令和 6 年度同朋会永年勤続表彰者について

(3) 評議員会

令和 6 年 6 月 8 日（土）令和 6 年度定時評議員会

（出席評議員）7 名（理事）8 名（監事）2 名

＊令和 5 年度同朋会本部並びに各事業所の事業報告について

＊令和 5 年度同朋会財産目録について

＊令和 5 年度同朋会本部並びに各事業所の決算について

＊監事監査報告について

＊定款変更について

＊同朋会諸規程の変更について

＊社会福祉充実残額について

令和 6 年 11 月 9 日（土）令和 6 年度第 2 回評議員会

＊令和 6 年度同朋会本部並びに各事業所の一次補正予算案について

＊ワークス伊自良平和堂新規店舗事業計画案及び業者選定について

＊解任に伴う監事の選任について

＊同朋会諸規程の改定について

令和 7 年 3 月 29 日（土）令和 6 年度第 3 回評議員会

＊令和 6 年度同朋会本部並びに各事業所の二次補正予算案について

＊令和 7 年度同朋会本部並びに各事業所の事業計画案・予算案について

＊同朋会諸規程の変更について

＜報告事項＞

・施設長等の任免について

・理事長等職務執行状況報告について

・令和 6 年度第 1 回評議員選任・解任委員会の報告について

・令和 6 年度東濃自閉症援助センターかさはらの実地指導結果報告について

・令和 6 年度幼保連携型認定こども園高富保育園指導監査結果報告について

・令和 6 年度同朋会永年勤続表彰者について

2 その他の事業の実施

（経営分析会議・中長期計画会議）

毎月 1 回各事業所間の連携・情報の共有の目的で理事長以下各施設長等幹部職員・委託の社会保険労務士で構成し、予算執行・運営上の課題等の改善策、諸規程の見直し等人材確保・職員の育成も含めての検討を行った。

中長期会議は、年数回 3 年から 5 年を目途に各事業所のビジョン・戦略をたて検討しあった。

（法人各委員会）

職員育成委員会～県の補助を受け、職員ステップアップ研修を 3 回、幹部職員及び現場管理者研修を 2 回実施した。

人事考課委員会・虐待防止委員会・福利厚生委員会・懲罰委員会は随時実施した。

（福祉サービス活動の透明化の推進）

第三者で構成するサービス点検調整員会は、6 年度は対面会議を 1 回、書面での会議を 2 回開催した。

（後援会との連携）

毎年、年 2 回の後援会活動の一環としての桜山周辺整備事業も会員の高齢化とともに負担が重くなり軽作業（草引き程度）以外は業者に依頼をした。

チャリティーゴルフ大会はコロナも収まってきたこともあり、会員皆様の強い要望もあり年 2 回（4 月・11 月）に開催することができ交流ができた。

（その他・登記事項）

令和 6 年 6 月資産の変更登記を行った。

令和6年度障害者支援施設伊自良苑事業報告

1. 総括

- ・コロナ対策優先の日常は脱却し、出来る限り通常の生活の営みを支えながら、必要に応じて対応策を図ってきた。
- ・日々の生活や活動においては、以前のように他ユニットの方と混じり合いながらの取り組みが行われた。
- ・地域の催物や大勢の人が集う催物に再び参加したり、新たな取り組みを実施するなど非日常的なものへの参加を援助した。
- ・自宅帰省や面会は制限することなく、保護者の裁量で希望に応じて実施してきた。実施後の体調変化には留意は図った。
- ・短期入所や日中一時のニーズには、通所利用者や一部他事業所の利用者に対し希望に応じて受け入れを行ってきた。
- ・保育や社会福祉士の実習や特別支援学校からの実習を受け入れて、次世代の育成と共に人員確保に繋がるよう努めた。
- ・研修や会議は、内外共に対面型にも参加を図って人材育成や支援の質の向上に努めた。
- ・新型コロナウイルスとインフルエンザA型が3つ生活棟にて広がり、利用者9名と職員6名が感染して、療養者支援を図った。

2. 年間利用者数

〈施設入所支援事業及び生活介護事業 現員数及び利用実績数、稼動日数〉

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設入所利用現員	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	70	70	69.2
生活介護利用現員	77	77	77	77	77	79	79	79	79	79	79	79	78.2
生活介護稼動日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	22.4
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設入所利用現員	68	68	68	68	67	68	70	70	70	70	70	70	68.9
生活介護利用現員	79	79	79	79	77	77	77	77	78	78	78	78	78.0
生活介護稼動日数	20	20	22	20	21	20	21	20	20	19	19	20	20.2

〈短期入所事業及び日中一時支援事業 延利用者数〉

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期入所事業	17	16	25	27	21	24	27	34	26	23	35	30	305
日中一時支援事業	2	5	5	8	10	0	1	0	0	0	0	0	31
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期入所事業	2	16	26	23	18	18	6	6	6	4	7	11	143
日中一時支援事業	0	0	1	1	0	1	0	7	0	0	1	0	11

3. 障害支援区分

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	平均
入所利用者				2	16	52	70	5.71
通所利用者				1	2	6	9	5.56
合 計				3	18	58	79	5.70

4. 年齢別利用者状況

		～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	平均年齢
入所	男		2	16	19	19	3		59	45.0
	女			1	3	7			11	47.5
通所	男		2	4	2				8	35.1
	女			1					1	32.0
合 計		0	4	22	24	26	3	0	79	44.2

5. 職種別職員数

	施設長	副施設長	事務長	生活支援	看護師	栄養士	医師
常 勤	1	1	1	45	2	1	
パート等				9	1		
嘱 託							2
常勤換算計	1	1	1	48.1	2.6	1	0.1

＊サービス管理責任者…2名を配置

施設入所支援事業・生活介護事業、短期入所事業、日中一時支援事業

6. 年間行事等状況

月	行 事 等 内 容（実施日）
4月	誕生会（27）
5月	集団レントゲン検診（9）、誕生会（25）
6月	誕生会（29）
7月	誕生会（27）
8月	誕生会（31）
9月	夕涼み会（14）、誕生会（28）
10月	集団歯科検診（7）、キッチンカーフェス（24）、誕生会（26）
11月	岐阜県パラスポーツ大会（4）、インフルエンザ予防接種（20）、誕生会（31）
12月	ユニット別クリスマス会（17、18、19、23、25）、誕生会（28）
1月	誕生会（25）
2月	誕生会（22）
3月	誕生会（29）

7. 職員研修実施状況

普通救命講習		8名
6/10、9/8、11/10		
6/18	県社協クレーム研修会	1名
6/29	法人・同朋会保護者会合同研修会	3名
7/2	県社協リスクマネジメント研修会	1名
9/27	岐阜保健所給食施設災害対策研修会	1名
10/4	嚙下研修会	2名
10/28	支援協会初任者研修会	2名
10/30	全国自閉症支援者協会東海ブロック研修会・Web	2名
11/6・7	東海地区知的障害関係施設職員等研修協議会三重大会	2名
11/28	苑内研修 感染症対策研修会	14名
12/2・3	全国自閉症支援者協会岩手大会	2名
12/23	支援協会テーマ別研修会	4名
3/6	支援協会・サボ協合同権利擁護・人権倫理を考える研修会	4名
衛生管理者研修会		12名
5/28、6/14、6/26、8/20、9/10、9/18、11/6、11/26、12/1、12/20、1/23・24		
強度行動障害支援者養成研修基礎研修		9名
7/30・31、8/20、9/1・2、9/9・10、9/13・17、9/24・25		
10/1・2、10/7・8、		
法人職員階層別研修会		
・初任者研修会（5/18 2名） ・ステップアップ研修〔I〕（6/22 1名）		
・幹部・現場管理者研修（2/22 4名） ・事例研究活動・発表会（11/16 5名）		

8. 会議など実施状況

運営委員会	年間13回	研修委員会	年間6回
職員会	年間15回	保健・給食委員会	年間4回
各ユニット会議	年間11～13回	防災・感染症対策委員会	年間4回
行事部会	年間9回	権利擁護・虐待防止委員会	年間11回
衛生委員会	年間8回	身体拘束廃止委員会	年間12回
		安全運転管理部会	年間1回

令和6年度 同朋会ケアホーム 事業報告
指定共同生活援助(介護サービス包括型)事業所

1. 総括

- ・同朋会ケアホームでは5つの共同生活住居(メゾン仲田、ウイング伊自良、サハイツ大森A棟、サハイツ大森B棟、ホーム伊自良)を一つの事業所として運営し、個別支援計画に基づいて夫々のニーズに応えながら、より豊かな人生の歩みを目指して地域生活の充実を図った。また、4つの共同生活住居(メゾン仲田、ウイング伊自良、サハイツ大森A棟、サハイツ大森B棟)の夜間支援としてウイング伊自良に宿直者を配置して包括的な支援を図った。
- ・ホーム伊自良では宿直者を1名配置し、重度で行動障害に陥りやすい方の安心できる生活環境を整えながら、より豊かな人生の歩みを目指して24時間支援を図った。
- ・新たなニーズへの支援として、体験入所を4月～1月にかけて毎月4日程度実施をした。
- ・ホーム伊自良では日中に別事業所に通う方について当該事業所と連携を取りながら支援を図った。
- ・各種感染症対策として、環境整備・健康チェックを含め、衛生面での意識向上に向けた支援を図った。

2. 月別利用者現員状況

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
6年度	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17.8
5年度	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

3. 年齢別利用状況

R6.3.31現在												
性別	～19	20～29	30～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	76～	計
男	0	0	0	0	3	3	2	1	2	3	3	17

4. 障害支援区分

R6.3.31現在							
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	平均
6年度	0	2	3	5	4	3	4.2
5年度	0	2	8	4	1	3	3.7

5. 行事等状況

- ・地域の催物に参加した。灯祭り、栗祭り、文化祭、節分祭
- ・季節感を味わう催物を実施した。夏祭り、鵜飼観覧、紅葉狩り、Xmas会、新年会
- ・防災訓練を2月に実施した。

6. 会議研修等状況

- 【事業所内会議】

 - ・グループホーム担当者会議 17回
 - ・グループホーム世話人会議 12回
 - ・グループホーム入居者ミーティング 5回
 - ・バックアップ事業所(伊自良苑)連携会議 12回
- 【事業所外会議】

 - ・県知的障害者支援協会GH分科会 年2回

- 【事業所外研修】

11/6・7 東海地区知的障害関係施設職員等研究協議会 2名

12月 岐阜県障害者虐待防止・権利擁護研修 e-ラーニング 1名

3/6 岐阜県知的障害者支援協会 権利擁護・人権倫理を考える研修会 3名

- 【事業所内研修】

11/28 感染症対策研修会

7. 職員体制

管理者(1) サービス管理責任者(1) 生活支援員(4) 世話人(7)

令和6年度 障害者総合生活支援センタークロス 事業報告

それぞれの事業内容に即して地域の障害児者やその家族、関係支援機関等に対して、地域生活に関するニーズに応え、相談支援や生活支援、就労支援等を実施した。

【岐阜圏域委託相談支援事業】

岐阜圏域の4市町の委託を受けて事業を実施してきた。地域の様々な相談に応じて必要に応じた支援を図ったり、地域自立支援協議会やケース会議の主催・参加、福祉サービスの情報提供等などを行った。

■相談支援実績

市町	羽島市	瑞穂市	北方町	岐南町					合計
延件数	0	1	0	0					1
前年度	0	0	2	1					3

■活動実績・研修

- ・自立支援協議会(羽島市、瑞穂市、岐南町、北方町) 計1回
- ・相談支援に関する研修会参加 計12回

【指定特定相談支援事業(計画相談)】

障害福祉サービスの新規利用、更新手続きの際に、利用者のニーズを確認してサービス等利用計画を作成した。その計画に基づいて市町がサービス利用量等を支給決定される。計画を作成した利用者には、サービスの利用状況についてモニタリングを実施した。

■利用実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規・更新	21	19	24	10	14	15	8	14	17	13	19	17	191
モニタリング	48	47	51	46	56	46	56	49	57	42	54	49	601
月件数	69	66	75	56	70	61	64	63	74	55	73	66	792
前年度	66	65	73	55	77	66	67	65	76	55	72	63	800

【岐阜市基幹相談支援サテライト事業】

障がいのある方、その家族及びその関係者がより相談しやすい環境や相談支援の質の向上を目的として、地域において中核的な総合相談窓口となる基幹相談支援サテライトを市内に4ヶ所設置している。総合的、専門的な窓口として初期相談に対応したり、地域の相談支援体制の強化を目的とした岐阜市総合支援協議会や学習会の運営を行っている。

■実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個別相談	53	66	52	61	65	55	61	54	52	53	60	62	694
関係機関との連携	7	21	16	25	24	26	13	9	8	17	10	6	182
月件数	60	87	68	86	89	81	74	63	60	70	70	68	876
前年度	62	81	69	73	108	87	66	72	94	63	62	69	906

令和6年度 東濃自閉症援助センター「かさはら」 事業報告書

実施事業の概要

1. 全般

- ・自閉症に特化した生活介護の事業所として、個別支援プログラムに基づいてそれぞれの自立に向けた取り組みを行った。
- ・日中活動への関心や意欲をもって取り組めるように作業工程や治具の工夫と活動環境の整備を行った。
- ・行事や余暇の活動を中心に、活動の中に選択場面を組み込み、利用者の思いが反映される取り組みを行った。
- ・個別支援計画のモニタリングの時期に利用者、保護者との面談を行った。
- ・セルフチェック、ヒヤリハット、にこりほっとと報告を行った。毎月、利用者のにこりほっとを称えあう時間を持った。
- ・保護者会との合同企画行事「かさはら」交流会を行った。
- ・中京学院大学短期大学より保育実習生の受入れを行った(4名)。
- ・8月に利用者が1名退所した(他法人のグループホーム入居のため)。

2. 地域別利用者数

多治見市	土岐市	瑞浪市	可児市	美濃加茂市	岐阜市	計
11	5	3	3	1	1	24

4. 年間月別延利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	245
女 性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
計	25	25	25	25	25	24	24	24	24	24	24	24	293
延利用者数	510	519	359	478	455	458	513	457	448	464	430	500	5,591
前年度	539	531	553	542	507	409	512	526	535	490	492	524	6,160

5. 年齢別利用者状況

	15～19	20～29	30～39	40～49	50～	計	平均
男 性	0	12	4	2	2	20	32.8
女 性	0	4	0	0	0	4	23.2
計	0	16	4	2	2	24	31.1

7. 年間主要行事

- ・集合写真(4月)
- ・七夕会(7月)
- ・内科検診(9月17日～9月27日)
- ・巡回歯科健診(10月18日)
- ・避難訓練(5月、9月、1月：センター)(7月、11月、3月：ケアホーム)
- ・作業お疲れさま会(8月、12月)
- ・作業班別外出(月1回)
- ・「かさはら」交流会(3月)

8. 會議研修等

- (会議)
- ・職員会議(月1回)
 - ・作業班会議(月1回)
 - ・人権擁護委員会(月1回)
 - ・研修委員会(年間5回)
 - ・行事委員会(年間10回)
 - ・広報委員会(年5回)
 - ・班長会(年2回)
 - ・ケアホーム会議(月1回)
 - ・感染症対策委員会(年3回)

3. 障害支援区分

区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	1	3	9	11	24

平均区分 5.25

6. 職種別職員数(常勤換算)

	施設長	サビ管	生活支援員	看護師	生活支援員	世話人	計
常 勤	1	1	8		2		12
パート等			4(3.1)	2(1.1)	0	2(1.1)	10(6.3)
合 計	1	1	12(11.1)	2(1.1)	2	2(1.1)	20(16.3)

法人初任者研修	1名	10/28、31	救急救命講習	18名
法人ステップアップ研修	1名	11/16	法人事例研究・活動発表会	6名
同朋会保護者会研修	5名	12/23	支援協会テーマ別研修	1名
法人ステップアップ研修Ⅱ	2名	1/22	岐阜県虐待防止・権利擁護研修	1名
中核の人材養成研修	1名	1/29～30	日中活動支援部会全国大会(埼玉)	1名
法人ステップアップ研修Ⅲ②	1名	2/22	法人管理者、現場管理者研修	2名
全国的障害関係職員研究大会	1名	3/6	障害者の権利擁護・	
支援協会初任者研修会	1名		人権倫理を考える研修会	1名
東海地区知的障害関係職員研究大	2名	3/27	口腔健康管理研修	3名

令和6年度 同朋会東濃ケアホーム 事業報告書

実施事業の概要

1. 全般

- ・新型コロナウイルスの感染防止策を講じながら、自閉症に特化した共同生活援助（介護サービス包括型）事業を実施した。
- ・生活支援員を2名配置し、個別支援プログラムに沿った生活支援や社会活動の支援、休日の支援を行った。
 - ・帰宅時の手指の消毒や手洗い、うがい、マスクの交換着用等、感染防止策の徹底と意識化を継続して行った
 - ・地域の行事への参加や公園や外食等に出かける機会が増えてきた。感染防止に留意しながら活動範囲を広げている。
 - ・6月に利用者5名が罹患し、個室対応を行った。体験利用は中止した。
- ・体験利用者の受け入れを随時行った（延226名）。
- ・希望者が均等に利用できるように受け入れの仕組みを整えた。

4. 月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
体験利用者	6	6	4	6	8	5	8	6	8	7	6	5	75
延利用者数	159	157	150	161	152	155	169	171	159	152	151	161	1,897
前年度	171	154	163	158	152	154	172	157	165	154	147	166	1,913

平均利用者数 5.2人

5. 會議研修等

- センター「かさはら」と合同で行った。

2.地域別利用者の状況

	多治見市	可児市	美濃加茂市	岐阜市	土岐市	瑞浪市		計
入居	2	1	1	1				5
体験利用	7	1	0	0	3	2		13

3.障害支援区分

	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
入居	0	1	0	2	2	5
体験利用	0	0	2	5	6	13

令和6年度 ワークス伊自良 事業報告書(案)

障害者自立支援法による障害福祉サービス事業の実施

- (1) 就労継続支援B型事業所として以下の事業を実施した。
通常の実業所に雇用されることが困難な障害者につき、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の提供を通じて、その知識及び能力の向上のため必要な訓練等の便宜を供与した。
- (2) 感染症に伴う対策を継続しながら工賃向上に向けた取り組みを各部門で行ったが物価高騰などの影響は大きく、売上よりも原材料費の高騰が勝る結果となった。
 - 企業から委託された商品生産部門では、より企業での労働環境に近い生産体制を整え、利用者の労働に応じた工賃を支給できる体制作りを行ってきたが、社会情勢の変化も大きく以前の受注量には届かず厳しい状況が続いた。
 - 食品部門(パンスイーツ部門)では原材料費の高騰が続く中、価格変更や原材料の見直しを図る等行い物価高騰の影響を最小限に抑えることができた。
 - レインボーハウスにおいては原材料費の高騰に合わせて価格改定を行い概ね前年度と同等の売上があり利用者工賃の確保に繋がった。
 - ブルーベリー栽培農園の運営及び、果実の収穫販売や商品化の研鑽に努め、事業運営確立に取り組んだ。今年度も収穫期に全農場が猿の被害にあい損害を受けたが前年の経験から迅速な対応ができ被害を最小限に留めることができた。
 - 3月より平和堂高富店にて「kokocafe」を新規オープンし利用者工賃の向上に繋がるよう新たな就労場所として事業を開始した。
- (3) 事業所単独での夏祭り(BBQ)、クリスマス会を実施し利用者さんの好評を得た。
- (4) 日帰り旅行の実施
年度末(3月)に日頃の慰労と労働意欲の向上に繋がるよう日帰り旅行(小牧航空博物館～めんたいパーク)を実施した。

1. 地域別利用者数

岐阜市	山県市	関市	各務原市	大垣市	本巣市	計
22	12	1	1	1	1	38

2. 月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	28	28	27	27	28	28	28	28	28	29	29	29	337
女 性	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	107
計	36	37	36	36	37	37	37	37	37	38	38	38	444
今年度利用率	90%	93%	90%	90%	93%	93%	93%	93%	93%	95%	95%	95%	93%
前年度利用率	90%	90%	88%	85%	85%	85%	85%	85%	85%	85%	88%	88%	86%

※実習者の受け入れ 桜美寮1名 伊自良苑4名

3. 年齢別利用者数

[令和7年03月31日現在]

	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	計	平均年齢
男 性	0	2	4	2	8	13	29	56.9
女 性	1	1	1	0	2	4	9	50.2
計	1	3	5	2	10	17	38	54.8

4. 支援サービス別利用者数(定員)

就労継続支援B型	40 名
----------	------

5. 事業別利用者数

食 品					下 請	
作業棟(食品関係)	kokocafe	喫茶レインボー	パン・スイーツ	ブルーベリー・外作業	下 請 け	プラスチック関係
12	1	3	3	3	11	5

6. 年間主要行事

- ・夏まつり (8月)
- ・クリスマス会 (12月)
- ・日帰り旅行(3月)

7. 会議研修等

- (会議)
- ・職員会議
- ・就労支援会議
- ・権利擁護・虐待防止委員会
- ・身体拘束廃止委員会
- (研修)
- ・障害者支援関係研修派遣
- ・就労支援関係研修派遣

令和6年度「生活の家桜美寮」事業報告書

1. 総括

- 1. 個別支援プログラムに基づき、集団生活に中にあるよりも個々のニーズに対応することを意識し実践した。
- 2. 虐待防止対策委員会を中心に会議やディスカッションの場を通じ、日常の支援における適切な支援を目指す取り組みをした。
- 3. 7,9月、館内感染症が蔓延し、拡大を防ぐことを目的とした日課提供で対応した。
- 4. 感染症対策としてマニュアルの整備に取り組んだ。感染が認められた場合は、マニュアルに沿った対応を実行した。
- 5. BCPを作成し、災害などの非常時における対応を周知できる体制を整えた。
- 6. 感染症の罹患に配慮しながら、可能な限りの外出支援を行った。
- 7. 法人外の事業所と支援の場で活かせるような情報や意見の交換に取り組んだ。

2. 生活介護・施設入所支援利用状況(延人数)

生活介護定員60・現員54 施設入所支援定員50・現員49

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活介護	入所	1,065	1,074	1,041	1,098	1,057	1,031	1,083	1,033	1,071	1,065	937	1,086	12,641
	通所	89	88	80	93	67	81	84	86	83	76	68	88	983
入所支援		1,528	1,525	1,502	1,560	1,513	1,485	1,545	1,488	1,520	1,511	1,380	1,555	18,112
合 計		2,682	2,687	2,623	2,751	2,637	2,597	2,712	2,607	2,674	2,652	2,385	2,729	31,736
前年度実績		2,511	2,575	2,551	2,624	2,668	2,577	2,716	2,569	2,700	2,638	2,343	2,650	31,122

ショートステイ利用状況(延日数)

ショートステイ定員4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
岐阜市	5	6	2	2	0	2	12	13	20	6	8	10	86
													0
													0
合 計	5	6	2	2	0	2	12	13	20	6	8	10	86
前年度実績	28	31	32	31	31	0	0	0	0	0	0	3	174

日中一時支援利用状況(延件数)

※ 契約自治体～岐阜市・山県市・本巣市・瑞穂市・大野町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
岐阜市	7	7	8	8	12	8	14	10	7	4	4	5	94
													0
													0
合 計	7	7	8	8	12	8	14	10	7	4	4	5	94
前年度実績	1	4	6	5	9	1	9	8	11	2	6	7	69

※ 緊急宣言発令期間中や桜美寮独自指標「レベル2」以上時は、ショートステイ・日中一時支援事業は原則停止

3. 年齢別利用者状況

(令和7年3月31日現在)

		15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	平均年齢
入所	男	0	2	1	4	11	7	1	2	28	54.7
	女	1	1	1	1	8	3	4	2	21	60.1
通所	男	0	0	2	0	0	0	0	0	2	35.5
	女	0	0	1	1	0	1	0	0	3	47.8
合 計		1	3	5	6	19	11	5	4	54	55.2

※ 最年少利用者19歳・最高齢利用者89歳

4. 年間行事等状況

	行 事 内 容
4月	・地域の祭り参加(7日)・訪問販売(14日)・血液検査(18・19日)
5月	・検尿&レントゲン(9日)
6月	・小グループ外出(25日)
7月	・七夕食事会(7日)・あしたの会自然の家見学(30日)
8月	・地域の祭り参加(4日)・中部学院大学社福実習(13～19日)
9月	・小グループ外出(18日)
10月	・地域の祭り参加(6日)・福祉フェア(17～20日)・一斉歯科検診(24日)
11月	・訪問販売(10日)・中濃特別支援学校実習(22日)・岐阜本巣特別支援学校イベント参加(23日)・保護者同伴日帰り旅行(27日)
12月	・クリスマス忘年会(22日)・個別懇談(随時)
1月	・個別懇談(随時)
2月	・中部学院短大(3～13日)(17～27日)・個別懇談(随時)
3月	・地域交流共生コンサート(19日花咲ホール)・キッチンカー 食事会(23日)・個別懇談(随時)

定例行事 誕生会(第4日曜日)

5. 会議・研修会等

【会 議】

運営委員会	12回	広報委員会	1回	職員会議	10回	フロア会議	26回
研修委員会	6回	食事委員会	12回	支援スタッフ会議	12回	各種係会議	4回
行事委員会	2回	虐待防止対策委員会	6回	BCP策定委員会	1回	感染対策委員会	4回

【研 修】

■外部研修(抜粋)

■法人研修

■寮内研修(抜粋)

強度行動障害基礎研修(7/7～8)	1名	初任者研修(5/18)	1名	初任者研修(5/3)	5名
救命講習(9/18)	13名	ステップアップ研修②(7/20)	2名	緊急対応研修(5/14)	6名
強度行動害フォローアップ研修(10月)	2名	ステップアップ研修③(9/28・10/19)	2名	個別支援計画について(5/23)	6名
全国的障害関係職員研究大会(10月)	1名	事例研究発表会(11/16)	7名	虐待防止研修	10名
日中活動支援部会(2/7)	1名	幹部研修(2/22)	2名	意思決定支援について	15名
サビ管養成研修FT(年間)	2名			※毎月1回定例研修会を実施	
				※毎月1回グループディスカッションを実施	

6. 職種別職員数

(令和7年3月31日現在)

	施設長	S管理責任者	生活 支援員	看護師	栄養士	事務員	業務員	医師			合計
常 勤	1	1	21	2	1	0	0	0			26
パート等	0	0	12	0	0	0	1	0			13
嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	2			2
合 計	1	1	33	2	1	0	1	2	0	0	41

令和6年度桜美寮デイサービスセンター事業報告書

(1) 総括

- ・効果の出せる【個別機能訓練】の取り組み。ご自宅での利用者様の動線を写真に撮らせてもらい、問題点の洗い出し、福祉用具の提案を行なった。
- ・【BCP】の取り組み。大規模地震を想定した【浴室】でのシミュレーションの実施と、【送迎中】の問題点の洗い出し等実施できた。
- ・認知症であっても、できない事ではなくできる事に視点を置いた個別のプログラムの計画と実施を行なった。
- ・地域交流の一環で【敬老の日】に地域の保育園児を迎えて交流会を実施した。
- ・アウトカム評価、口腔・栄養スクリーニングを確実にを行い、加算取得につながった。

(2) 利用状況(予防利用者含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用実績人数	706	674	641	710	722	668	753	701	643	552	573	650	7,993
利用実績率(%)	91	83	85	88	89	89	90	90	82	77	80	83	86
前年度実績率(%)	96	94	96	93	92	97	96	96	96	66	94	96	93

(3) 登録人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	比率%
総合事業	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0%
予防支援 ①	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2%
予防支援 ②	5	5	6	6	5	5	5	5	5	6	4	5	9%
介護度 1	30	29	27	25	26	27	27	27	27	25	25	26	46%
介護度 2	15	15	15	16	16	16	16	15	15	11	11	11	20%
介護度 3	9	8	8	8	9	9	9	9	9	9	10	10	18%
介護度 4	3	3	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	4%
介護度 5	3	3	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	2%
合 計	67	65	63	61	62	62	62	62	62	55	54	56	100%
前年度合計	63	66	66	65	64	65	64	61	62	59	59	63	100%

(4) 1日平均利用人数(予防利用者含む) (定員 30名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
本年度実績	27.2	25	25.6	26.3	26.7	26.7	26.9	27	24.7	23	23.9	25	25.7
前年度実績	26.9	27	27.5	26.5	25.6	27.2	26.6	25.5	26.2	18.1	25.2	26	25.7

(5) 時間延長利用者 《平成16年4月より開始》 (時間 16:15～18:15)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
時間延長利用者	256	243	238	285	254	239	287	223	192	156	165	206	2,744
一日平均人数	9.8	9	9.5	9.8	9.4	9.6	10.3	8.6	7.4	6.5	6.9	7.9	8.7
夕食利用者	238	229	221	250	236	222	268	206	189	157	167	210	2,593
一日平均人数	9.2	8.5	8.8	9.3	8.7	8.9	9.6	7.9	7.3	6.5	7	8.1	8.3

(6) 宿泊利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
宿泊利用者	0	2	0	4	1	0	0	2	0	1	1	2	13
前年度宿泊利用者	3	0	0	0	5	0	1	0	0	2	1	0	12

(7) 年齢別利用人数 (3月)

年 齢	～64	65～	70～	75～	80～	85～	90～	95～	100～	合計	平均年齢
人 数	0	1	0	7	12	17	14	5	1	57	86.5

(8) 個別機能訓練 平均利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用者数	19.3	18.4	19.3	19.9	20.2	20.4	20.2	20.6	19.4	18.9	19.5	20.2	19.7

(9) 行事及びレクリエーション

行 事	毎月実施	誕生会、音楽レクリエーション、墨絵(宮田様)、俳句(鳥澤様)、習字喫茶
		グループ活動(運動・学習・ゲーム・作品作り)
4月	機能訓練外出(四国山運動公園と東照寺)・夢外出(平和堂買い物)	
5月	子供の日(ゲーム)、おやつ作り(アイスクリームマフィン)、訓練外出(伊自良図書館)	
6月	おやつ作り(八つ橋風ケーキ)、買い物訓練(ビッグ他)、介護者のつどい	
7月	七夕会(ゲーム)、おやつ作り(焼きリンゴ)、夢外出(さがみランチ外食)	
8月	夏まつり(3日間)	
9月	敬老会(3日間)、伊自良保育園交流会	
10月	運動会(3日間)、夢外出(うをべいランチ外食)	
11月	伊自良文化祭見学、訓練外出(三田洞弘法)	
12月	忘年会(3日間)、クリスマス会(ビンゴ大会)、ボランティア高富民舞様	
1月	新年会(3日間)、ボランティアレインボーズ様、100歳誕生会	
2月	節分(ゲーム)、手作りおやつ(芋餅)、バレンタインデー	
3月	ひな祭り会(ゲーム)、ホワイトデー、夢外出(平和堂買い物外出)、手作りおやつ(お好み焼き)福祉ネイルイベント	

ボランティア

- ・宮田様(墨絵)
- ・鳥澤様(俳句)
- ・高富民舞様(民舞と歌謡ショー)
- ・レインボーズ様(サックス演奏と歌)

(10) 研修 《法人・外部研修》 《施設内研修》

		4月25日	倫理及び法令遵守
		5月29日	認知症ケアについて
		6月27日	入浴介助について
8月26日	災害時に役立つ介護技術研修	7月29日	BCP研修
9月2日	認知症介護実践者研修(5日間)	8月29日	感染症について
9月11日	個別機能訓練加算について	9月27日	移乗介助の方法について
9月19日	チームリーダー研修	10月29日	虐待防止について
11月18日	コンプライアンス研修	11月29日	接遇とマナー研修
		12月27日	ヒヤリハット検証と事故再発防止について
		1月29日	身体拘束について
2月22日	幹部職員、現場管理者研修	2月26日	BCP研修(送迎時の地震を想定して)
		3月28日	BCP研修、来年度の目標と業務担当

(11) 会議

デイ会議	毎月1回	感染防止委員会	年6回
運営会議	〃	ケア会議	随時
食事委員会	〃	サービス担当者会議	随時
虐待防止委員会	〃		

(12) コロナ関連

- ・5/3～5/28の間で利用者8名職員1名コロナ陽性。7/6～7/23の間で利用者4名コロナ陽性。
- ・10/18、利用者1名コロナ陽性。12/6～12/23の間で利用者3名コロナ陽性

(13) その他

- ・5月職員全員に【職場環境チェックリスト】アンケート実施。
- ・6/15【介護者のつどい】開催。介護者様8名、ケアマネ1名参加。
- ・9/24～利用者全員に【満足度調査アンケート】実施。
- ・9/18、山県消防署にて職員5名救命講習参加。
- ・2/5～2/8積雪のため営業時間の遅れ、一部の利用者の利用中止。
- ・3/28、浴室での地震発生を想定した訓練の実施。

令和6年度特別養護老人ホーム椿野苑事業報告書
〔定員～従来型特養60名・地域密着型(ユニット)特養20名・ショートステイ20名〕

①事業全般

・R6.12.17 ユニット利用者の発熱を皮切りにユニット職員、ショートステイ、従来型とコロナ感染症が拡大し、最終的に利用者45名・職員22名と大規模クラスターとなってしまった。
運営委員会にて改めて限られた予算の中で効果的、効率的な対応ができるよう感染症マニュアル、BCPの見直し、改定を行い全職員へ周知した。
また、感染対策を行いながら面会方法の緩和、苑外出や個人外出、行事等を少しずつ行ない利用者の皆さんに楽しみのある生活が送れるように行ってきた。

・能登半島地震による関係機関からの要請に2度職員を派遣した。
①5/11～5/15 輪島市の特養(男性1名) ②9/5～9/10 金沢市の特養(女性1名)

②主な年間行事

4月 お花見弁当	7月 花火鑑賞	10月 うなぎ祭り	1月 書初め 鏡開き
5月 運動会	8月 花火大会	11月 フルーツバイキング	2月 100歳の誕生日会
6月 流しそうめん	9月 焼き芋	12月 デコレーションケーキ作り	3月 フルーチェ

③月別入居利用者の状況 延人数(従来型特養) 《平均介護度 4 》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護2	0	0	0	0	0	0	31	60	62	46	56	62	317
要介護3	517	506	518	589	662	652	639	575	571	501	500	585	6815
要介護4	743	765	756	707	606	568	592	570	626	574	512	529	7548
要介護5	483	567	517	518	543	556	558	583	586	598	553	618	6680
計	1743	1838	1791	1814	1811	1776	1820	1788	1845	1719	1621	1794	21360
稼働率	96.8	98.8	99.5	97.5	97.3	98.6	97.8	99.3	99.1	92.4	96.4	96.4	平均 97.4
前年稼働率	97.9	98.3	99.2	99.7	99.2	95.6	94.8	96.9	95.4	95.4	96.4	95.6	平均 97.0

④月別入居利用者の状況 延人数(地域密着型特養) 《平均介護度 4.1 》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	156	186	180	179	167	180	181	158	200	178	181	181	2127
要介護4	162	132	150	155	155	150	124	173	168	155	140	186	1774
要介護5	270	279	261	279	279	251	286	221	248	248	224	248	3094
計	588	597	591	613	601	581	591	552	616	581	545	615	6995
稼働率	98	96.2	98.5	98.8	96.9	96.8	95.3	92	99.3	93.7	93.9	99.1	平均 96.5
前年稼働率	99.5	99.5	97	99.1	100	97.8	99.8	100	98.7	97.9	99.3	100	平均 99.0

⑤年齢別入居利用者数

	60～	70～	80～	90～	100～	合計	平均年齢
男性	1	4	4	6	0	15	87歳
女性	1	6	27	29	1	64	

⑥ショートステイ月別利用者数(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	77	52	58	25	36	29	31	69	64	57	81	68	647
要介護2	82	137	135	94	46	54	82	73	166	251	235	194	1549
要介護3	273	242	211	247	226	297	341	250	202	172	131	207	2827
要介護4	133	134	103	148	177	145	82	110	124	41	126	151	1474
要介護5	10	41	56	79	64	74	73	31	31	18	0	0	477
計	575	606	563	621	549	599	609	533	587	539	573	620	6974
稼働率	95.8	97.7	93.8	100.1	88.5	99.8	98.2	88.8	94.6	86.9	98.7	100	平均 95.2
前年稼働率	99	96.2	97.5	90	95.3	84.8	99.1	101.5	92.4	94	104.2	105	平均 96.4

⑦職員配置

	施設長	事務長	事務員	管理栄養士	施設ケアマネ	介護職員	主任生活相談員	看護師	配置医師	計
正規	1	1	1	1	2(兼務)	39	1(兼務)	4		50
非正規					1	7		3	1	12

⑧会議関係(優先入所検討委員会～随時・地域密着型特養推進会議～年4回・以外の会議は1回/月)

運営委員会	ケース会議	行事委員会	研修委員会
職員会	看護師会議	リスクマネジメント委員会	感染症予防委員会
優先入所検討委員会	褥瘡予防委員会	身体拘束廃止委員会	看取り介護委員会
地域密着特養推進会議	排泄介護検討委員会	生産性向上委員会	口腔ケア委員会
虐待防止委員会	労働衛生委員会		

⑨研修会関係

5月 法人初任者研修
6月 法人ステップアップ①研修
6月 看護協会主催の研修
6月 認知症介護実践者研修①
7月 認知症介護実践者研修②
7月 床ずれ対策セミナー
8月 法人ステップアップ②研修
8月 成年後見制度理解促進研修
9月 救急看護研修
9月 成年後見制度研修
9月 中堅者研修
10月 認知症介護実践者研修③
11月 法人ステップアップ③研修
11月 高齢者施設での感染対策研修
11月 高齢者のスキンケア研修
12月 福祉サービス苦情解決研修
12月 介護人材育成研修
1月 法人事例研究発表会
2月 法人現場リーダー・幹部研修
2月 BCP策定研修

令和6年度椿野苑デイサービスセンター事業報告書

(1) 総括

・今年度も『選ばれるデイサービスを目指して』を目標に掲げて取り組みました。利用者や家族の困っていることに可能な限り対応し、満足を得ることに重点をおおいて実施してきました。その成果もあり利用者登録が一杯となり登録待ちをする曜日が出て来る状況にまでなりました。利用者本人からも「ここはいいとこや」と生の声も多くいただき、日々のモチベーションに繋がっています。現在の状況が続いて行ける様に利用者や家族、ケアマネと連携を図り対応していきたいと考えています。

・活動については、コロナの影響も少なくなりボランティアの受け入れも進めてきました。踊り・歌のボランティア、楽器演奏のボランティアなどを行うことが出来、利用者も喜んで頂けました。また”わくわくデイ”として毎月わくわくすることを企画し、楽しめる時間の提供を心掛けています。利用者も参加しての調理活動も実施出来る様にし、作ることの楽しみや食べることの楽しみも行い、コロナ過の中でも徐々に活動を広げています。

・コロナなどの感染症についての対策はこれまで同様に対策しており、大きな感染となることはなく営業出来ました。ただ今年は冬の気候が厳しかった影響で体調を崩し長期化する利用者も数名おり、利用者数の伸び悩む時期がありました。

(2) 利用状況(予防利用者含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用実績人数	687	700	644	734	734	661	735	720	689	547	607	669	8,127
利用実績率(%)	88%	87%	86%	91%	90%	88%	91%	92%	88%	76%	84%	83%	87%
前年利用実績率(%)	74%	76%	75%	72%	74%	74%	77%	85%	88%	83%	81%	87%	79%

(3) 登録人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業	2	2	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	13
予防支援 ①	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	0	20
予防支援 ②	8	8	8	7	7	7	7	7	7	6	6	7	85
介護度 1	21	22	26	26	25	22	22	24	23	23	23	23	280
介護度 2	20	19	16	17	17	19	19	18	19	20	20	21	225
介護度 3	11	9	8	9	9	9	9	8	8	8	8	8	104
介護度 4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	5	5	5	52
介護度 5	2	2	2	2	1	1	1	3	2	0	0	1	17
合 計	70	68	68	69	67	67	65	66	65	63	63	65	796

(4) 1日平均利用人数(予防利用者含む) (定員 30名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
本年度実績	26.4	25.9	25.8	27.2	27.2	26.4	27.2	27.7	26.5	22.8	25.3	25.7	26.2
前年度実績	22.4	22.8	22.5	21.6	22.2	22.3	23	25.3	26.5	24.8	24.3	26.2	23.66

(5) 年齢別利用人数 (3月)

年 齡	～64	65～	70～	75～	80～	85～	90～	95～	100～	合計	平均年齢
人 数	0	1	1	4	9	24	20	5	1	65	87.59

(6) 個別機能訓練 平均利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
本年度実績	22.3	21.4	21.9	23.4	23.5	23.6	24.3	24.8	24.2	21	22.7	24	23.1
前年度実績	17.9	18.1	18.1	17.8	17.6	19.5	20.7	21.8	22.6	21.6	19.8	22.5	19.83

(7) 職員構成

職種名	センター長		生活相談員		機能訓練指導員		ケアワーカー		看護師		管理栄養士	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤(人)		1	1	2	1		5	2		2		1
非常勤(人)					2		2	1				
常勤加算後の人数(人)	0.3		1.25		2.17		8.01		1.05		0.2	

(8) 行事及びレクリエーション

行 事 各種レク・季節事の創作・誕生会・体操・防災訓練

4月 桜見お茶会

5月 おやつ作り『お団子』

6月 カレンダー作成

7月 夏祭り

8月 ボランティア慰問『剣舞』

9月 敬老会

10月 食事会『ひつまぶし風鰻』

11月 苑外出『菊花展』

12月 運動会

1月 新年会

2月 おやつ作り『五平餅』
3月 お花見会

3月 お花見会

(9) 研修 《法人・外部研修》

[illegible]

(10) 会議

ダイ会議	毎月1回
運営会議	〃
各委員会	〃

令和6年度 同朋会在宅介護支援センター 事業報告書

同朋会在宅介護支援センター

1. 要援護老人・要介護認定非該当者および介護者からの相談事業。

2. 介護保険要支援者・要介護者を対象とする特定事業所Ⅱ算定事業所としての中立公正で適切なケアプラン作成、モニタリング等の居宅介護支援事業の実施。
利用者情報及び留意事項伝達等を目的とした会議を週1回開催、24時間連絡体制の確保、居宅介護支援事業所の必須研修の受講や個人研修の実施、困難事例の受け入れ等、特定事業所Ⅱを算定している事業所として、自己研鑽と法令順守に努めた。
本人や家族、サービス事業所等との通信機器を用いた情報収集、状況改善に向けた取り組みを継続して行い、御本人の生活第一に考えた支援の実施に取り組んだ。
高齢者虐待や権利擁護等に関わる問題が発生した時は、地域包括支援センターや関係機関と連携して対応することができた。
次年度も特定事業所Ⅰを算定を目標として取り組んでいく
(算定要件の一つは要介護3～5で40%以上ある事につき、家庭での介護体制が脆弱な現状ではあるが、重度ねたきり者や重度認知症高齢者の在宅介護に向けての取り組みや連携が重要と思われる)
ケアプラン作成件数・・・ 2009件／年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居宅介護	163	160	161	162	164	174	178	173	177	174	162	161	2009
介護予防	48	48	48	45	44	46	45	46	46	50	51	51	568
合計	211	208	209	207	208	220	223	219	223	224	213	212	2577

内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	37
要支援①	14	15	14	14	13	11	12	12	12	12	12	14	155
要支援②	25	23	23	25	23	25	24	25	26	26	26	28	299
要介護1	55	60	59	55	59	56	62	60	67	70	66	64	733
要介護2	45	43	45	41	42	43	46	43	44	42	40	42	516
要介護3	25	23	22	25	20	22	23	25	26	24	27	28	290
要介護4	13	19	16	15	18	23	22	15	14	13	14	14	196
要介護5	10	10	8	8	8	10	9	9	9	8	6	6	101
合計	190	196	190	186	186	193	201	192	202	198	194	199	2327

	加算名目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
400点	特定事業所加算	162	160	161	162	164	174	178	173	176	166	162	161	1999
300点	初回加算	15	5	7	15	4	12	11	7	12	17	5	6	116
200点	情報提供加算Ⅰ	2	4	6	3	5	1	6	1	8	4	4	5	49
100点	情報提供加算Ⅱ	3	3	1	2	4		5		3	1	2	2	26
300点	旧退院退所加算													0
450点	新退院退所Ⅰイ	1	1	1		2					1			6
600点	新退院退所Ⅱイ				1						1			2
600点	新退院退所Ⅰロ	2	3	1	1	1	1	2	2	2			1	16
750点	新退院退所Ⅱロ	1					1	1						3
900点	新退院退所Ⅲ		1											1

4. 山県市からの委託による介護認定訪問調査実施。・・・58件／年

5. 介護支援専門員実務研修見学実習生の受け入れ
特定事業所Ⅱ算定事業所として、5月に介護支援専門員実務研修見学実習受入

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3500円	認定調査	6	6	6	2	6	0	6	6	6	4	5	5	58
4000円	実習受入	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

6. 山県市ケアプラン支援協働事業（自立支援に向けたスーパービジョン）
当事業所は主任ケアマネを6人中5人取得しているため、今後もスーパーバイザーとして活躍していく。

7. 山県市介護予防地域ケア会議
(介護予防で複数のサービスを利用されている方のプランを市が2事例を条件抽出)
今年度は当事業所での対象者いなかった。

8. 会議研修等参加状況
会議
同朋会在宅介護支援センター情報伝達・連携会議 週1回 （6名全員）

苑外研修（個人研修）
・見学実習生指導者研修
・成年後見制度に関する講演会
・介護報酬改定読み解き研修
・介護サービス質の向上研修会
・岐阜県居宅介護支援事業協議会 秋季研修会
・岐阜県居宅介護支援事業協議会 相談援助、ケアマネジメント、給付管理研修
・介護支援専門員研修2(更新研修)
・主任介護支援専門員更新研修

■苑内外の研修で下記の居宅介護支援事業所の必須研修を受講するよう努めた。

- ①認知症及び認知症ケアに関する研修(通年職員会)
- ②プライバシーの保護の取組に関する研修
- ③倫理及び法令順守に関する研修
- ④高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修

令和6年度山県市南部地域包括支援センター事業報告書

法人名	社会福祉法人 同朋会
センター名称	山県市南部包括支援センター
管理者氏名	山口 和孝

地域包括支援センター人員配置			担当区域基礎データ		
①	センター長兼管理者	各1名	人口	19,531	人
②	保健師等	1名	高齢者人口	6,807	人
③	社会福祉士(兼務)	2名	要支援者	253	人
④	主任介護支援専門員	1名	ケアプラン作成数	2,223	件
⑤	その他職員	2名	内委託件数	1,111	件
合計		6名			

※ 人員配置及び担当地区データについては、令和6年4月1日時点で記載

1 運営方針に基づいた事業展開

・山県市から示された「山県市地域包括支援センター実施方針」に沿って事業展開し、委託業務の実施については「地域包括支援センター運営マニュアル3訂」を基に役割や業務の理解に努めた。今年度は部署内で年間を通じて地域ケア会議のミニ研修会を開催し業務理解に努めた。
・ふれあいサロンの実態調査、老人クラブでの出前講座や一般介護予防の場へ出向く等、インフォーマルな社会資源とのネットワーク構築に努めた。
・市から情報提供のあった未受診者やいきいき台帳の独居高齢者の実態把握に努め、ハイリスク者への早期アプローチに重点をおいて事業を展開した。健康不明者16名、いきいき台帳登録の独居高齢者157名、脳を元気にする教室中断者31名、フレイルチェック該当者44名に訪問した。

2 公正・中立性確保のための方針

・公的な機関であることを常に意識し、公正・中立の立ち位置で対応するよう努めている。
・介護サービス事業所の選定に関しては、事業所のパンフレットや事業所一覧表・やまびこマップ等を活用し、ご本人・ご家族のニーズを踏まえ事業所の選定をして頂いている。日頃から各事業所の特徴・特色の情報収集をおこなうことで、選定の際には専門的な立場で助言をおこなっている。特に居宅介護事業所の紹介の際は、空き情報も確認しながらご本人・家族の意向を踏まえ対応し、選定理由を明確にして特定の事業所に偏らないように努めた。

3 実績報告

①総合相談支援業務実績

相談内容

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護保険サービス	21	44	28	23	28	24	30	25	22	29	22	32	328
介護保険申請	15	25	12	19	17	15	23	20	11	23	13	23	216
基本チェックリスト	1	0	1	4	2	0	4	1	2	1	2	1	19
施設入所	0	5	6	3	6	3	2	2	2	3	4	6	42
認知症	14	10	5	6	17	14	4	7	5	8	12	8	110
保険・医療	16	12	27	34	14	36	13	10	11	14	11	6	204
配食サービス	1	0	3	2	2	4	2	4	0	1	1	2	22
障害	1	1	4	3	3	3	2	3	2	0	5	3	30
介護予防・市高齢福祉サービス	5	13	13	10	9	7	4	2	1	5	4	3	76
苦情	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
権利擁護・成年後見制度	1	0	1	0	1	0	0	0	2	2	2	0	9
生活困窮	0	3	1	4	0	2	3	2	1	0	0	0	16
高齢者虐待	0	2	0	1	3	0	0	0	3	0	1	1	11
介護方法	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	4
その他	19	5	18	15	19	9	16	13	11	12	19	29	185
総 計	94	121	119	125	121	117	105	89	73	98	96	115	1273

相談者

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
本人	23	27	31	43	31	48	32	18	14	21	18	20	326
家族	25	35	30	32	26	17	24	18	12	21	16	29	285
ケアマネ	4	5	11	5	3	5	2	4	7	5	8	10	69
事業者	3	7	9	2	5	5	5	1	3	3	3	3	49
主治医	2	0	0	0	2	0	0	2	0	3	2	1	12
民生委員	2	2	5	1	5	0	2	4	1	2	8	1	33
近隣者	0	1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7
知人	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
行政	3	2	1	7	5	2	4	6	3	2	3	9	47
医療機関	4	5	6	4	9	6	8	2	8	5	6	8	71
警察	0	0	1	1	3	0	0	1	0	0	3	1	10
消防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	1	1	1	4	2	0	1	4	15
総 計	67	85	97	96	91	85	78	61	50	62	68	86	926

②介護予防ケアマネジメント業務実績

直営プラン作成数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護予防支援	67	66	70	70	71	69	72	73	69	67	67	70	831
介護予防ケアマネジメント(総合事業)	23	22	24	26	25	24	24	24	23	22	21	23	281
合 計	90	88	94	96	96	93	96	97	92	89	88	93	1112

委託プラン数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護予防支援	79	81	81	54	53	52	53	52	49	51	48	41	694
介護予防ケアマネジメント(総合事業)	38	39	40	37	38	36	36	34	34	31	29	25	417
合 計	117	120	121	91	91	88	89	86	83	82	77	66	1111
プラン総数(直営＋委託)	207	208	215	187	187	181	185	183	175	171	165	159	2223

③虐待事例への対応実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体的虐待	0	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	1	6
心理的虐待	0	1	0	1	2	0	0	0	2	0	1	0	7
性的虐待	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
経済的虐待	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介護放棄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 ※重複あり	0	3	0	1	5	0	0	0	4	0	1	1	15

被虐待者

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男 性	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
女 性	0	2	0	1	1	0	0	0	3	0	1	1	9
合 計	0	2	0	1	3	0	0	0	3	0	1	1	11

虐待者

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
配偶者	0	2	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	5
同居の子	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	1	1	6
別居の子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
合 計	0	2	0	1	5	0	0	0	3	0	2	1	14

④成年後見制度について

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
成年後見制度相談	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
日常生活自立支援事業相談	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
合 計	2	0	1	0	0	0	0	0	1	2	1	0	7

令和6年度人材育成・確保に関する事業の事業報告

(事業名)

人材育成・確保に関する事業

(事業の目的)

福祉人材の事業所においては、慢性的な人材不足がますます厳しくなっているのが現状であります。
このことを解決する方策として、介護福祉士の資格取得を目指す外国人が直接又は、日本語学校を通じて介護福祉士養成施設に留学するケースが見込まれることから中部学院大学、及び中部学院大学短期学部と連携して就学に関わる費用全般の支援を行うことを目的とする。

(事業の概要)

事業所連携型外国人留学生受入れ事業《B型》

＜目的＞

- * アジアの国々の共通課題である高齢化対策、介護・福祉人材の育成を通して貢献すること。
- * 外国人留学生の日本での就学や資格取得、及び卒業後の就労をサポートし、外国人就業者としての活躍を支援すること。

＜業務分担と連携事項＞

- * 事業所は当事業に参加する留学生の留学手続き、渡航準備等のサポート。
- * 事業所は来日した留学生の日本国内における経済的支援、就労支援、生活支援等を行う。
- * 事業所は来日した留学生の様々な問題に対応するため、学生への定期的な連絡と指導、及び問題解決に向けた協力を行う。

(事業の運営)

- * 事業所は当事業の運営に携わる担当者様をおき、担当者による連絡会を定期的に行う。連絡会においては次の事項を協議する。
 - ①留学生の募集と受入れに関する計画やスケジュールの調整と決定
 - ②在学中の留学生に関する情報交換
 - ③その他、事業の運営に関すること

(留学生の受入れ状況)

2018年度＝ 4名[男1名 女3名](留学先:中部学院大学部 別科)
2019年度＝ 1名[男0名 女1名](留学先: 同 上)
2020年度＝ 1名[男1名 女0名](留学先: 同 上)
2022年度＝ 2名[男1名 女1名](留学先: 同 上)
2022年度＝ 2名[男1名 女1名](留学先:中部学院大学部 秋別科)
2023年度＝ 4名[男3名 女1名](留学先:中部学院大学部 別科)
2023年度＝ 3名[男1名 女2名](留学先:中部学院大学短期大学部)
2024年度＝ 1名[男0名 女1名](留学先:中部学院大学部 別科)
合計 ＝ 18名[男 8名 女 10名](令和7年3月31日現在)

令和6年度(2024年度) 美山荘事業報告書

①総括

- 1 個別援助計画に基づき、利用者の養護の万全に期すると共に生きがいの発見、助長に努めた。
- 2 地域社会との交流を深め、高齢者(地域)のセフティーネットや総合相談窓口としての機能を発揮する。
- 3 様々な利用者に対して支援する職員が、多様なニーズに対応するため、研修プログラムを充実させた。
- 4 南部、北部の地域包括、同朋会在支・市役所・高富・伊自良・美山の民生委員との連携をはかり情報共有を図った。
- 5 措置利用者の空きがないよう行政に働きかけると共に、「契約入所」の利用を分かりやすく使いやすくするように努めた。
- 6 新規入所者への開拓。入所者で精神科への受診者が増えており、定期受診と経過観察を中心に対応した。
- 7 環境整備面は、緊急性の高い箇所を優先して修繕を行った。
- 8 24年9月にインフルエンザに利用者数名罹患し、感染予防の点から予定していた敬老会が出来なくなった。
25年1月上旬より3週間、新型コロナウイルスに利用者12名、職員2名が罹患し、全体の生活にも大きな影響を残した。
- 9 中学生・高校生によるインターンシップは1名の受け入れをした。
- 10 介護の仕事紹介と将来の介護人材確保の為、高富中のキャリアナビに主任生活相談員が講師として出席した。
- 11 措置費の増額や介護保険施設の処遇改善加算等に替わる職員の給与面の向上に向け行政と交渉の場をもった。
- 12 2月に大雪のため早朝より昼過ぎまで10時間の停電があり、自家発電機で暖を取り、厨房もガスで調理にて2食準備された。
- 13 11月に紅葉散策並びにおちよぼ稲荷参拝、買い物に出かけることが出来、参加者は皆満足そうだった。
- 14 今年2月に100歳になられた方のお祝いを年度内に行うことが出来た。(誕生日はコロナまん延状況につき実施不可だった)

②利用者状況

R6	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
措置	37	35	36	33	35	36	35	34	34	33	30	31	409
契約	4	4	4	4	5	7	7	7	7	6	6	6	67
ショート									1	1			2
合計	41	39	40	37	40	43	42	41	42	40	36	37	478

R5	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
措置	42	42	41	42	42	41	40	38	39	37	37	37	478
契約	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47
ショート											1		1
合計	45	46	45	46	46	45	44	42	43	41	42	41	526

※山県市高齢者緊急一時保護事業の継続(高齢者虐待ケースの本人と養護者の分離目的)を行った。
問い合わせが1件あったが利用には至らなかった(統合失調症の子による同居両親への虐待疑い)今年度0名
※山県市生活管理指導短期宿泊事業の継続(ひとり暮らしの高齢者が要介護状態となることを予防する為、
短期間の宿泊により基本的生活習慣を確立する)した。 今年度1名→3週間利用後入所。

③年齢別利用者状況

	60歳以	60歳～	70歳～	80歳～	90歳～	計
男性	0	2	13	4	0	19
女性	0	1	2	8	7	18
計	0	3	15	12	7	37

最少年齢 67歳
最高年齢 100歳

④職員体制

	施設長	事務職員	主生活相	生活相	支援員	看護師	栄養士	医師	合計
常勤	1	1	1	1	4	1	0	0	9
非常勤	0	0	0	0	2	0	1	1	4
計	1	1	1	1	6	1	1	1	13(2)

1月に常勤の栄養士が産休に入り、非常勤の栄養士を確保した。

⑤年間行事実施状況

	行 事 内 容
4月	・買物外出(9日・11日)
5月	・買物外出(14日・16日)・荘内グランドゴルフ大会(30日)
6月	・全館バルサン消毒(11日)
7月	・買物外出(17日・18日)
8月	・買物外出(8日)・夏祭り(23日)
9月	・買物外出(10日)・敬老会(19日)
10月	・買物外出(8日)・荘内GG大会(22日)
11月	・秋の外出(6日・14日・19日・21日)
12月	・買物外出(12日・17日)・忘年会、餅つき(18日)
1月	・新年会・買物外出(14日・30日)
2月	・100歳お祝い(13日)・買物外出(20日)
3月	・雛祭り(3日)・買物外出(11日)

※ 年始1/4～コロナ罹患者発生1/20収束、利用者12名、職員1名感染し行事の縮小、日程変更を行った。

⑥各種会議

会議名	開催頻度	主な事項
職員会	1回/月	各会議の報告・行事関係、医務関係、研修等報告・来月の予定等
研修委員会	1回/月	研修報告と連絡、日程等
行事委員会	随時	反省と翌月の打ち合わせ等
給食委員会	1回/月	厨房との献立調整と入所者の食事形態の確認
支援員会議	1回/月	利用者への対応の統一と生活課題等の検討
ケース会議	1～2回/月	ケアプランの実施状況及び必要に応じての修正検討・情報共有
感染症対策委員会	1回/月	新型コロナウイルスを中心とした感染症対策の検討及び実施状況確認
身体拘束委員会	1回/月	身体拘束の検討を要する利用者について必要に応じて協議
事故対策委員会	1回/月	事故の原因と今後の対策について協議
栄養士会議	1回/月	法人事業所の栄養士の会議各事業所からの問題点等あれば検討
虐待防止委員会	1回/月	各事業所での対策と法人全体での統一事項等確認

⑦研修会

外部研修	県老施協 養護老人ホーム研修	9月26日	
法人研修	事例研究発表会	11月16日	
	幹部研修	2月22日	
荘内研修	感染症研修	4月25日	9月25日
	投薬介助	10月22日	
	緊急時の対応	都度	

※ 毎月の職員会後に研修会を行い季節性感染症等の対応を学ぶ。

令和6年度 かがしまこども園事業報告書

保育方針の基本等

社会福祉法人同朋会の基本理念である「一つの命を共に生きる」を指針として、また、保育士倫理綱領である「子どもたちの最善の利益を図り、育ちを支える」ための責任と誇りをもって取り組みました。
子ども一人ひとりの個性を受け止め、のびのびした生活ができるよう物的環境を工夫し、人的環境として笑顔で接することを心がけ、友達や保育者とのかかわりを大切にしながら、教育・保育を実践しました。
保育室内外及び玩具の清掃・消毒等を毎日定期的に行い、感染防止対策も講じ、衛生管理に努め行事開催にあたっては、運営の見直しを行いながら予定した行事のすべてを実施しました。
○保護者会からの提案行事を「保護者会と園のコラボイベント」と称して、共に企画・運営を行いました。多様な価値観への対応ができ、意見要望が発信しやすいようにしたことで、園への理解が深まったように感じます。地域交流も復活しました。
○絵本の購入は、子ども達の知的好奇心を高め、貸出を通して、家庭との信頼関係も高めることに繋がりました。○物価高騰のため、副食費と以上児のカラー帽の料金を値上げしました。
○援助配慮の必要な子や障害児への対応策として、『コーディネーター』を位置づけ、月1回以上の会議を設けました。各クラス担任・看護師・主幹・園長などと連携を取って保護者の方の子育てを支えることに大きく貢献したと思います。

- 保育年齢

0歳(産休明け生後57日以降)～小学校就学前
- 特別保育サービス

延長保育・障害児保育・乳児保育・一時預かり事業
- 給食費(3歳児以上)

副食費(月額)4700円 主食費(月額)700円
- 特色ある行事

春の遠足・子どもフェスティバル(子どもの日)・保育参観・夏祭り・プール開き・運動会・秋の遠足・お店屋さんごっこ・ゆうびんごっこ・花餅作り・新年お楽しみ会・節分(豆まき)・生活発表会・ひな祭り・お別れ会食
- 定員

148名(教育枠9名、保育枠139名)
- 鉄筋コンクリート造2階建

建物面積865.8㎡
- 特色ある保育

手話教室・英語教室・サッカー教室

1.月別利用児童数

	定員数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均利用率
0歳児	10	7	7	7	9	10	10	10	10	10	10	10	10	110	92%
1歳児	22	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	263	100%
2歳児	26	26	26	26	26	26	26	25	25	25	26	26	26	309	99%
3歳児	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	100%
4歳児	30	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312	87%
5歳児	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348	97%
計	148	139	140	140	142	143	143	142	142	142	143	143	143	1702	96%
前年度	148	142	144	144	146	145	144	142	141	142	143	143	143	1719	97%

2.標準時間・延長利用児童数

標準時間保育

平日 7:00～18:00 土曜日 7:00～18:00

延長保育

平日 18:00～20:00 土曜日 18:00～19:00

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	4
1歳児	19	24	22	33	28	21	29	31	28	25	24	19	303
2歳児	36	38	32	45	28	29	56	39	34	32	38	36	443
3歳児	16	22	18	23	8	15	25	18	17	14	18	16	210
4歳児	47	61	61	58	52	49	66	54	49	52	49	47	645
5歳児	23	44	52	56	34	28	41	30	35	26	30	23	422
計	141	190	185	215	151	142	217	173	163	150	159	141	2027

3.障害児利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	該当者数
2歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
以上児	0	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
計	0	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

4.年間主要行事(毎月行っている誕生会、げんき会、英語教室、手話教室、サッカー教室[年9回]等を除く。)

主 要 行 事						主 要 行 事					
4月	入園式・新入園児歓迎会・ワクワク運動遊び					10月	運動会・芋掘り・秋の遠足・おみせやさんごっこ縦割り活動				
5月	子どもフェスティバル・春の遠足・ワクワク運動あそび					11月	保育参観・七五三参り・消防署による避難訓練・おみせやさんごっこ縦割り活動				
6月	個人懇談・ぞうさんクラブ交通教室・保育参観					12月	おみせやさんごっこ開店日・花餅作り(民生委員との交流)				
7月	七夕祭り・プール開き・夏祭り(民生委員との交流)・ワクワク運動あそび					1月	ゆうびんごっこ・新年おたのしみ会・個人懇談(年長児)				
8月	夏野菜の収穫・プール納め・ワクワク運動あそび					2月	節分(豆まき)・生活発表会・ぞうさんクラブ交通教室・小学校との交流活動・ワクワク運動遊び				
9月	ワクワク運動あそび・祖父母参観					3月	ひなまつり会・お別れ会食・卒園式				

5.一時預かり利用児童数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
未満児	0	11	10	18	11	7	14	19	18	8	13	14	143
以上児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	11	10	18	11	7	14	19	18	8	13	14	143

6.保育時間	平日	土曜日
短時間	8:30～16:30	8:30～16:30
標準	7:00～18:00	7:00～18:00
延長	7:00～20:00	7:00～19:00

職員構成			
職 名	正職	パート	計
園長	1		1
事務長	1		1
主幹保育教諭	2		2
指導保育教諭	1		1
保育教諭	14	9	23
保育士		1	1
看護師	1		1
管理栄養士	1		1
調理師	1	1	2
調理員		1	1
駐車場係		2	2
計	22	14	36
前年度	22	15	37

- (研修会)
- ・日本保育協会オンラインセミナー

年1回
- ・東海北陸保育研究大会(福井)

年1回
- ・保育士等キャリアアップ研修

年6回
- ・岐阜市研修学習会
- 年齢担当別等部会

年7回
- エピソード研修

年6回
- ・岐阜県保育研究協議会
- 施設長研修会

年1回
- 階層別研修

年1回
- 課題別研修

年1回
- テーマ別研修

年1回
- 保育士研究発表会

年1回
- ブロック別研修会

年1回
- ・岐阜県民間保育園連盟 研修会

年1回
- ・岐阜市幼小合同研修会

年2回
- ・同朋会研修会(新人・リーダー研修等)

年5回
- ・同朋会研究発表会

年1回
- ・職員会議(虐待防止委員会・給食委員会)

毎月
- ・主幹・副主幹会議

毎月
- ・リーダー会議

毎月
- ・以上児職員『ワクワク運動遊び』研修(補助金)

年6回

令和6年度 かようこども園事業報告書

保育方針の基本等

当こども園は社会福祉法人同朋会の基本理念である「一つの命を共に生きる」を指針として、日々子どもたち(保護者)の最善の利益を図ってまいりました。家庭や地域の方々と連携して、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境のもとに、個性を尊重しながら「心豊かでたくましい子」の育ちに努めました。職員の資質向上を図る取り組みの一つとして、1昨年から始めた「イエローポスト」の投書をもとに、こどもにかかる適切な言葉かけについて研修を継続してきました。コロナ以外の感染症の流行も予想される中、これまでの経験を生かしながら予防に努めてきましたが、ウイルス性胃腸炎の広がりがみられました。すぐに終息しましたが今回は職員間で徹底した対応がなされた結果と考えます。県の幼児教育環境整備補助金を活用し、園庭に未満児向けの遊具を設置しました。

- 保育年齢

● 特別保育サービス

● 給食費(3歳以上)

● 特色ある行事
- 0歳(産休明け生後57日以降)～小学校就学前
延長保育・障害児保育・乳児保育・一時預かり事業
副食費(月額)4,800円 主食費(月額)700円
春の遠足・子どもの日お楽しみ会・保育参観・夏祭り・プール開き・祖父母への手紙投函・運動会・秋の遠足・お店屋さんごっこ・クリスマス会
新年お楽しみ会・節分(豆まき)・ひな祭り
- 定員 129名(教育枠9名、保育枠120名)

● 鉄筋コンクリート造2階建 建物面積1058.39㎡

● 特色ある保育 手話教室・英語教室・サッカー教室・スポーツ教室

1.月別利用児童数

	利用定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均利用率
0歳児	11	4	5	8	9	11	11	12	12	12	12	12	12	120	91%
1歳児	18	19	19	18	20	20	20	20	21	20	20	20	20	237	110%
2歳児	19	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276	121%
3歳児	27	26	27	27	27	26	26	26	26	26	26	26	26	315	97%
4歳児	27	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	285	88%
5歳児	27	22	22	21	20	19	19	19	19	19	19	19	19	237	73%
計	129	118	120	121	123	123	123	124	125	124	123	123	123	1470	96%
前年度	129	118	119	122	124	124	127	127	127	127	127	127	127	1496	97%

2.標準時間・延長利用児童数

標準時間保育 平日 7:00～18:00 土曜日 7:00～18:00
延長保育 平日 18:00～20:00 土曜日 18:00～19:00

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	3	5	8	9	10	9	9	10	10	10	10	10	103
1歳児	18	18	16	18	18	18	19	19	18	16	15	15	208
2歳児	22	20	20	20	19	18	21	21	21	21	21	21	245
3歳児	22	24	25	25	24	24	24	24	24	24	24	24	288
4歳児	22	22	22	22	22	22	22	23	23	22	22	22	266
5歳児	17	17	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	186
計	104	106	107	110	108	106	110	112	111	108	107	107	1296

3.障害児利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
4歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60

4.年間主要行事(毎月行っている誕生会、なかよし会、英語教室、手話教室、スポーツ教室、サッカー教室等を除く。)

主 要 行 事				主 要 行 事			
4月		入園・進級式・春の遠足		10月	運動会・芋掘り・秋の遠足		
5月		子どもの日お楽しみ会・個人懇談		11月	個人懇談		
6月				12月	お店屋さんごっこ・クリスマス会		
7月		プール・水遊び開始 セタ会		1月	新年おたのしみ会・鬼見学		
8月		おばけやさんごっこ・夏祭り プール納め		2月	節分(豆まき)・生活発表会・ぞうさんクラブ交通安全教室		
9月		祖父母への手紙投函		3月	ひな祭り・お別れ会・卒園式		

5.一時預かり利用児童数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
未満	0	7	0	0	0	2	1	0	1	1	2	5	19
以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	7	0	0	0	2	1	0	1	1	2	14

6.保育時間 平日 8:30～16:30 土曜日 8:30～16:30
短時間 8:30～16:30
標準 7:00～18:00 7:00～18:00
延長 7:00～20:00 7:00～19:00

職員構成 3月末 (人)

職名	正職	パート	計
園 長	1		1
主幹保育教諭	2		2
保育教諭・保育士	17	6	23
保育補助		1	1
看護師		1	1
事務長	1		1
調理員	1	5	6
門警備		1	1
計	22	14	36
前年度	19	14	33

(研修会等)
・ 東海北陸研究大会 年1回
・ 岐阜市研修学習会 年15回
年齢担当別等部会 年7回
エピソード研修 年3回
・ 岐阜県保育研究協議会
施設長研修会 年1回
階層別研修 年1回
課題別研修 年1回
テーマ別研修 年1回
保育士研究発表会 年1回
ブロック別研修会 年1回
・岐阜県民間保育園連盟 研修会 年1回
・保育士等キャリアアップ研修 年6回
・同朋会研修会(新人・リーダー研修等 年5回
・同朋会研究発表会 年1回
・職員会議 毎月
・リーダー会議 随時

令和6年度 高富保育園事業報告書

保育方針の基本等

令和5年度に山口市から移管し、山口市がこれまで「こころ豊かな生き生きとした子どもを育てる」とした保育目標を引き継ぎつつ、法人の基本理念である「ひとつの命を共に生きる」を指針として、日々子どもたち(保護者)の最善の利益を図るため、毎日の教育・保育に努めてまいりました。

新型コロナウイルスが5類に移行し、クラス運営は安定しましたが、感染防止対策は引き続き実施し、保育室及び玩具の清掃・消毒等を毎日定期的に行い、感染防止に努めました。

行事開催にあたっては、社会情勢を鑑み対策を講じつつ、また、行事運営の見直しを行いながら予定した行事のすべてを実施しました。行事を通して子どもの成長を喜び合う機会を持ち、保護者との信頼関係構築にも努めました。

『コードモン』アプリでのお便り等の配信や保護者との連絡、また、登降園の管理等、ICTを活用した業務の合理化を図りました。

補助金を活用して防水改修工事、プール取替工事、館内照明器具LED交換工事を行い、雨漏りなどの対策ができ環境整備に努めました。その他、給食用エレベーターも改修により安全が確保できました。

- 保育年齢 0歳(産休明け生後57日以降)～小学校就学前
 - 特別保育サービス 延長保育・障害児保育・乳児保育・一時預かり事業
 - 給食費(3歳児以上) 無償(山口市が全額補助)
 - 特色ある行事 保育参観・プール開き・運動会・秋の遠足・七五三詣り・発表会・クリスマス会・節分(豆まき)・ひなまつり・お別れ遠足・お別れ会
- 利用定員 172名(教育枠12名、保育枠160名)
 - 鉄筋コンクリート造2階建 建物面積1,138.32㎡
 - 特色ある保育 手話教室・英語教室・スポーツ教室

1.月別利用児童数

	利用定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均利用率
0歳児	12	5	5	7	11	12	12	12	12	12	12	12	12	124	86%
1歳児	26	24	25	25	25	26	26	27	27	27	27	27	27	313	100%
2歳児	30	26	26	28	28	29	29	29	30	30	30	30	30	345	96%
3歳児	34	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	372	91%
4歳児	34	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	243	60%
5歳児	36	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	396	92%
計	172	140	141	145	148	151	151	152	153	153	153	153	153	1,793	87%
前年度	184	126	131	138	142	144	147	150	153	155	154	154	156	1,750	79%

2.標準時間・延長利用児童数

標準時間保育 平日 7:30～18:30 土曜日 7:30～18:00
延長保育 平日 18:30～19:00

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	3	3	3	8	6	6	6	6	6	6	6	8	67
1歳児	17	18	18	18	16	13	13	13	13	13	13	13	178
2歳児	13	13	13	14	15	13	13	14	17	17	16	15	173
3歳児	17	18	18	18	19	18	18	19	19	19	21	20	224
4歳児	11	10	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	109
5歳児	17	19	19	20	19	19	19	19	19	19	19	19	227
計	78	81	80	87	84	78	78	80	83	83	83	83	978

3.障害児利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
以上児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
													0
計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72

4.年間主要行事(毎月行っている誕生会、食育指導、保健衛生指導、避難訓練、防犯安全指導、発育測定、交通安全生活指導、英語教室、手話教室、スポーツ教室[年9回]等を除く。)

主 要 行 事				主 要 行 事			
4月	入園式、新入園児歓迎会			10月	運動会、市交通教室、内科健診、歯科検診		
5月	市交通教室、親子引き渡し訓練、内科健診、保育参観(未満児)			11月	秋の遠足		
6月	保育参観(以上児)、歯科健診			12月	発表会、クリスマス会		
7月	七夕会、プール・水遊び開始			1月	保育参観		
8月	プール・水遊び終了			2月	節分(豆まき)		
9月				3月	ひなまつり会、お別れ遠足、市交通教室、お別れ会、卒園式		

5.一時預かり利用児童数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
未満児	1	0	3	2	0	1	1	3		1	0	0	12
以上児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	3	2	0	1	1	3	0	1	0	0	12

6.保育時間 平日 土曜日
短時間 8:30～16:30 8:30～16:30
標準 7:30～18:30 7:30～18:00
延長 7:00～19:00

職員構成 3月末 (人)

職 名	正職	パート	計
園 長	1		1
主幹保育教諭	2		2
指導保育教諭	1		1
保育教諭	7	21	28
看護師		1	1
事務員	1		1
支援員		1	1
清掃員		1	1
計	12	24	36
前年度	13	20	33

(研修会等)
・東海北陸保育研究大会 年1回
・保育士等キャリアアップ研修 年2回
・岐阜県保育研究協議会
施設長研修会 年1回
階層別研修 年7回
課題別研修 年5回
テーマ別研修 年7回
保育士研究発表会 年1回
ブロック別研修会 年1回
・岐阜県民間保育園連盟 研修会 年1回
・同朋会研修会(新人・リーダー研修等) 年5回
・同朋会研究発表会 年1回
・代表者会議 毎月
・職員会議(給食委員会) 毎月